

A 連続実習講座 戯曲セミナー (選考あり) **講師 土田 英生**



劇作家・演出家／MONO代表。1989年に『B級ブラクティス』(現MONO) 結成。1990年以降作品の作・演出を担当する。1999年『その鉄塔に男たちはいるという』で第6回OMS戯曲賞大賞を受賞。2001年『崩れた石垣、のぼる鮭たち』(文学座) で第56回芸術祭賞優秀賞を受賞。2003年文化庁の新進芸術家海外研修制度で一年間ロンドンに留学。劇作と並行してテレビドラマ・映画脚本の執筆も多数。その代表作に、映画『約三十の嘘』、テレビドラマ『崖っぷちホテル!』など

事前応募して頂いた戯曲の中から3本を選考し、参加者からの意見も交えつつ講師のアドバイスにより毎日一本ずつブラッシュアップしていく実践的な講座です。戯曲を書いているアナタ！ レベルアップを目指しませんか!!

①10/2(金)14:00～17:00 ②10/3(土)15:00～18:00 ③10/4(日)14:00～17:00
※3日間の連続講座です。見学も可能です。応募戯曲の書式・締切はホームページで確認してください。

B 連続実習講座 俳優のための戯曲理論と実践 **講師 シライ ケイタ**



温泉ドラゴン代表。桐朋学園芸術短期大学演劇専攻在学中に蜷川幸雄演出の『ロミオとジュリエット』パリ役で俳優デビュー。2011年より劇作と演出を開始。温泉ドラゴンの座付き作家・演出家として数々の作品を発表。劇団以外での演出や脚本提供も多い。生と死を見つめた骨太な作品作りが特徴。「若手演出家コンクール2013」において優秀賞と観客賞。2015年韓国の密陽国際演劇祭において『birth』が戯曲賞、第25回読売演劇大賞において杉村春子賞。2018年度よりセゾン文化財団シニアフェロー。

戯曲は気合や根性で読むものではありません。俳優はどこまでも具体的に緻密に戯曲を読み解く必要があります。読み方のコツをつかめば良い演技をする近道になります。さあ、楽しい演技の旅に出ましょう。高校生、大学生大歓迎!

①10/3(土)10:00～15:00(途中昼食休憩あり) ②10/4(日)10:00～13:00
※2日間の連続講座です。

C 座学 戯曲を読み解く **講師 宮田 慶子**



演出家。東京都出身。1980年、劇団青年座に入団。創作劇、翻訳劇、ミュージカル、オペラなど多方面にわたる作品を手がける一方、演劇教育や日本各地での演劇振興・交流に積極的に取り組んでいる。2010年～2018年新国立劇場演劇芸術監督。2016年～新国立劇場演劇研究所所長。日本劇団協議会常務理事、日本演出者協会副理事長。主な受賞歴に、紀伊国屋演劇賞個人賞、芸術選奨文部大臣新人賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀演出家賞など。

三島由紀夫がこの世を去って50年。世界に誇る三島戯曲から、その魅力のエッセンスを詰め込んだといえる『近代能楽集』の「葵上」を取り上げます。その新しさと自由さと面白さにハマること必至です。戯曲に不慣れな方もぜひ!

10/3(土)19:00～21:00 ※この講座はウェビナー形式で行います。

D 実習講座 インプロ講座 **講師 高尾 隆**



東京学芸大学芸術・スポーツ科学系音楽・演劇講座演劇分野准教授。1974年島根県松江市生まれ。専門はインプロ(即興演劇)、吹奏楽教育。インプロをキース・ジョンストン氏などに師事。学校、劇場、企業、地域などでインプロ・ワークショップをおこなう。主宰するインプログループ「即興実験学校」ではワークショップをおこなうかたわら、舞台にも立つ。著書に『インプロ教育:即興演劇は創造性を育てるか?』『インプロする組織』など。

インプロとは台本を使わずその場で物語やシーンを作っていく即興演劇。様々なゲームを取り入れながら皆で協力して作っていくので、初めてでも安心して参加できます。チャレンジ(初心者向)、ストーリー(演劇者向)、ファシリテーター(指導者向)の3コースを用意しました。いろいろな視点でインプロを楽しみましょう。

a. チャレンジ①10/2(金)10:00～12:00 ②10/3(土)15:30～17:30
b. ストーリー①10/2(金)15:00～17:00 ②10/4(日)10:00～12:00
c. ファシリテーター①10/3(土)10:00～12:00 ②10/4(日)13:30～15:30
※①と②は同じ講座内容です。ご都合の良い日時をお選びください。3つのコースをそれぞれ一つずつ受講することは可能です。

E 実習講座 体で表現してみよう「自分の体、新発見!」 **講師 うえもと しほ**



演出家、振付家。パフォーマンスカンパニーすこやかクラブ主宰。日常に潜むときめきや不条理をあらゆる身体動作で表現。演劇、ダンス、歌、分け隔てなく取り入れて、総合格闘技さながらにボディプロローを効かせるのが持ち味。若手演出家コンクール優秀賞、せんがわ演劇コンクール演出家賞受賞。NHKEテレビ・ジャッキー!にて各地の民話を扱ったコーナー「こんな民話があるんだよ」放映中。

せかせかしたり、ゆったりしたり、大きく動いたり、小さく動いたり。体には色んなリズムや表情があります。自分の見慣れた部屋の中で、体で色々遊んでみる。新しい何かが見えてくる...!?

①10/2(金)13:00～14:30 ②10/3(土)10:30～12:00 ③10/3(土)13:00～14:30 ④10/4(日)14:00～15:30
※①～④は同じ講座内容です。ご都合の良い日時を一つお選びください。

F 実習講座 声だけで表現してみよう **講師 渡辺 克己**



ナレーター・俳優/ディレクター/コミュニケーショントレーナー・ボイストレーナー。モンスターズ・インク、アナと雪の女王2等の映画予告編や企業CM、プラネタリアム、ドキュメンタリー番組、ニュース番組のナレーションを担当。National Geographic TV開局以来ブランドボイス、ディズニアーカイブスコンサート、日本赤十字社、スペシャルオリンピックス日本等のイベントや記者発表の司会。コロナ禍にあっては、新しいエンターテインメントを追求すべく『エンタメ4.0』を主宰。

自分の声を取り戻し、新しい自分と出会いましょ。第一線で活躍するナレーターの指導のもと、「自分の声」と向き合ってみませんか? 初心者大歓迎! 声の表現力を高めたいというアナタも! 講座内容は、参加者の状態に合わせて変化します。

①10/2(金)10:00～12:30 ②10/2(金)15:00～17:30 ③10/3(土)15:30～18:00 ④10/4(日)10:00～12:30
※①～④をいくつでも受講可能です。

G 座談会 コロナ禍における演劇の在り方

コロナ禍で演劇界を取り巻く状況は様変わりし、活動継続に戸惑う方も多いのではないのでしょうか? また、価値観の変化に伴い、新たなカタチの演劇が必要かもしれません。今回は劇作家、演出家、俳優として活躍中演劇緊急支援プロジェクト事務局丸尾聡さんにお話しをお聞きします。一緒にこれからの演劇を考えていきませんか?

丸尾 聡

作家、俳優、演出家。戯曲に『離宮のタルト』、『死刑執行人』、『飯綱おろし』など。ラジオドラマ脚本『残置物処理班』でアジア太平洋放送連合ラジオドラマ部門最優秀賞。『精霊の守り人』『ぼろの蔵組』人気シリーズの脚本執筆。今年7月、新型コロナウイルス蔓延の間隙を縫い、ドナルカ・パッカーンによる『野獣降臨』緊急上演に出演。

10/4(日)17:30～18:30 ※この座談会はウェビナー形式で行います。
※Hシンポジウムと続けて行いますので、ぜひ両方をご視聴ください。片方だけの視聴も可能です。

H シンポジウム ～語ります地方演劇、しまねの場合～

前半は、同じ県にしながら普段なかなか触れ合うことのできない各地の演劇人が、この演劇大学in島根で顔を合わせ、それぞれの現状と今後の展望を語り合う。極めてローカル色の強い話題になることをご容赦ください。「島根」「島根の演劇」に興味がある方はぜひご聴講ください!

パネリスト: 村上彩音(益田地区)、中山侑也(浜田・大田地区)、朝日山裕子(出雲地区)、坂井陽介(松江地区)、永海尚二(隠岐地区) ほか

後半は、島根の演劇事情を垣間見てくださった演出家のみなさんより、気づきや発見、感想や今後の地方演劇の展望などを自由に語っていただきます。地方で活動する演劇人と全国で活躍する演劇人との出会いは、これから何を生み出していくのか。

パネリスト: うえもと しほ、扇田拓也、日澤雄介、平塚直隆、丸尾聡、渡辺克己
コーディネーター: 亀尾 佳宏 10/4(日)19:00～20:30

スケジュール

		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
2日	ZOOM 1		D(a①)					A			I. 演出家育成講座発表			
	ZOOM 2		F①			E①		F②						
	ZOOM 3							D(b①)						
3日	ZOOM 1		D(c①)					A				C		
	ZOOM 2			B				F③						
	ZOOM 3		E②			E③		D(a②)						
4日	ZOOM 1		F④					A			G		H	閉校式
	ZOOM 2		B				E④							
	ZOOM 3		D(b②)				D(c②)							

【受講料】2,000円: A～Fの実習講座を含むすべての講座がいくつでも受講できるパスポート形式です。シンポジウム、発表もご覧いただけます。

お申込みの受付は演劇大学inしまねのホームページで行います。

※お申込みの詳細はホームページをご覧ください。【HP】 <https://engekidaigak.com/>

演劇大学inしまね実行委員会

☎: 050-5874-9701 ✉: engeki.shimane@gmail.com

一般社団法人 日本演出者協会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 3F
☎: 03-5909-3074 FAX: 03-5909-3075 ✉: j_d_a_info@yahoo.co.jp

